

———— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 ————

用法・用量の変更ご案内

肝臓疾患用剤・アレルギー用剤

グルコリン[®]S注射液

平成14年6月21日付にて肝臓疾患用剤・アレルギー用剤グルコリンS注射液の用法・用量が一部変更となりましたので、ご案内申し上げます。

平成14年7月



記

グルコリンS注射液

1. 用法・用量の変更内容

変 更 後	変 更 前
<p>通常，成人には1日1回5～20mLを静脈内に注射する。なお，年齢，症状により適宜増減する。</p> <p>慢性肝疾患に対しては1日1回<u>40～60mL</u>を静脈内に注射または点滴静注する。年齢，症状により適宜増減する。<u>なお，増量する場合は1日100mLを限度とする。</u></p>	<p>慢性肝疾患に対しては1日1回40mLを静脈内に注射する。年齢，症状により適宜増減する。</p> <p>通常成人には1日1回5～20mLを静脈内に注射する。なお，年齢，症状により適宜増減する。</p>

(変更箇所：下点線部分)

2. 一変承認取得後のグルコリンS注射液は、新包装（ブリスターパック；スノープル入り）にて平成14年7月より新発売いたします。

従来品（ガラスアンプル入り）は、平成14年5月に製造中止案内を出しておりますが、変更後の「用法・用量」に読み替えてご使用ください。

————— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 —————

用法・用量の変更ご案内

肝臓疾患用剤・アレルギー用剤

グルコリン[®]S注射液

平成14年6月21日付にて肝臓疾患用剤・アレルギー用剤グルコリンS注射液の用法・用量が一部変更となりましたので、ご案内申し上げます。

平成14年7月



記

グルコリンS注射液

1. 用法・用量の変更内容

変 更 後	変 更 前
<p>通常，成人には1日1回5～20mLを静脈内に注射する。なお，年齢，症状により適宜増減する。</p> <p>慢性肝疾患に対しては1日1回<u>40～60mL</u>を静脈内に注射または点滴静注する。年齢，症状により適宜増減する。<u>なお，増量する場合は1日100mLを限度とする。</u></p>	<p>慢性肝疾患に対しては1日1回40mLを静脈内に注射する。年齢，症状により適宜増減する。</p> <p>通常成人には1日1回5～20mLを静脈内に注射する。なお，年齢，症状により適宜増減する。</p>

(変更箇所：下点線部分)

2. 一変承認取得後のグルコリンS注射液は、新包装（ブリスターパック；スノープル入り）にて平成14年7月より新発売いたします。

従来品（ガラスアンプル入り）は、平成14年5月に製造中止案内を出しておりますが、変更後の「用法・用量」に読み替えてご使用ください。